別添３

学校 PCR に係るＱ＆Ａ【学校】（令和３年６月７日版「学校 PCR 支援における実施手順」参照）

令和３年６月 21 日現在

	質問	回答
学校 PCR について	１　検査概要 同意の必要性	・政府の新型コロナウイルス感染対策の基本対処方針において「陽性者発見時には幅広い接触者に対して、保健所の事務負担の軽減を図りつつ迅速かつ機動的に PCR 検査等を行政検査として実施する」を受け、新型コロナ対策本部では５月 31 日に「学校関係者における感染拡大の防止」と「早期の教育活動の再開への寄与」を目的に学校 PCR 支援チームを設置し、迅速な検査対応を進めております。 ・本検査を実施するにあたり、保護者の同意が必須となりますので、上記内容をご理解いただき検査への協力をお願いいたします。 ※参考例として資料を配付していますので、各学校で適宜修正しご利用ください。
リスト作成	２　検査対象者	・下記全てを満たす場合の幅広い接触者が検査対象となります。 (1) 陽性者が学校関係者(児童・生徒以外の職員等も含む)の場合 (2) 当該陽性者が感染可能期間※に登校しており接触者がいた場合 ※症状がある方：最初に症状が出た日の２日前から 症状がない方：陽性確定に係る検査を受けた日の２日前から (3)接触者に対し、保健所からの調査等がされていない場合 ・原則無症状者が対象です。 ・症状のある方は、コールセンター（098 - 866 - 2129）へ連絡し紹介された医療機関での受診するよう勧めてください。
	３　未就学児の取扱について	・未就学児は自己採取が難しいことから、本検査の対象外としています。 ・必要に応じて医療機関等を案内ください。
	４　保護者の取扱について	・本検査は学校関係者を対象としているため、保護者は対象外としています。 ・家庭内感染等は引き続き保健所において対応します。

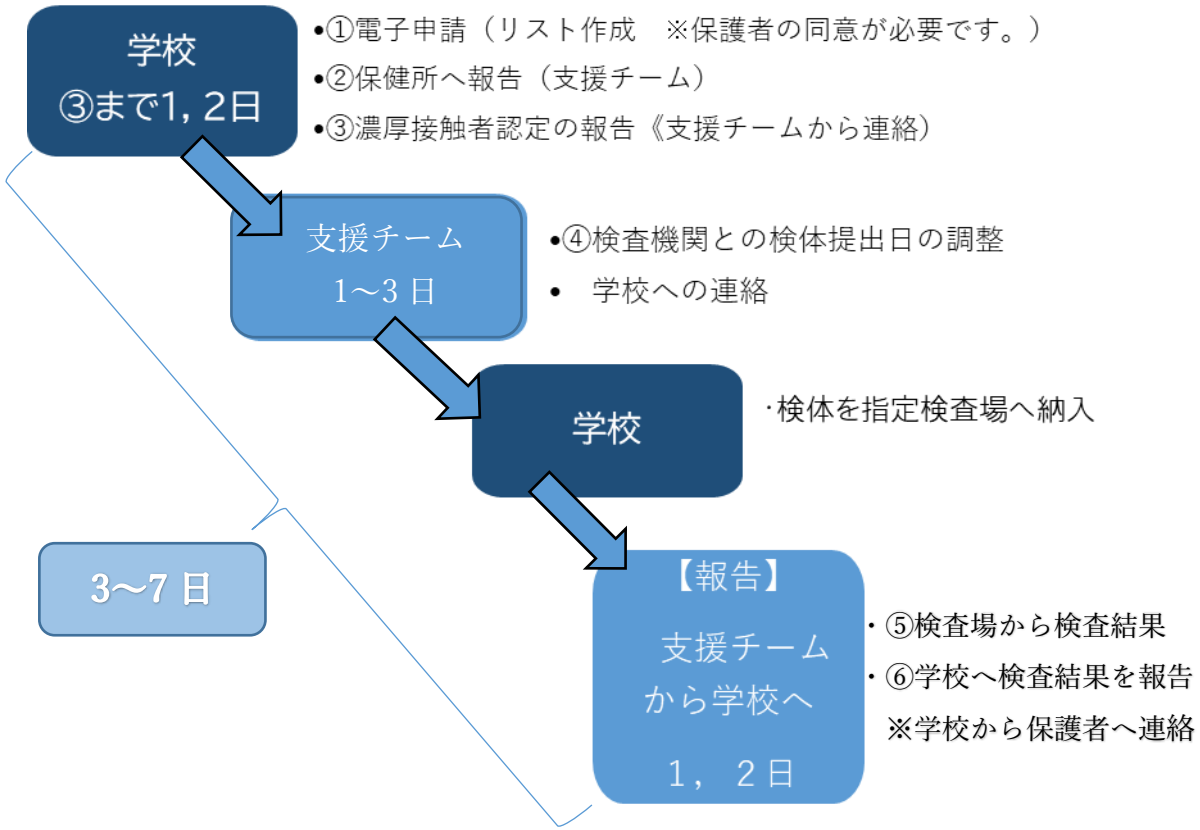
	5　濃厚接触と接触者の違い	・濃厚接触者：手で触れることの出来る距離(目安として1 メートル)で、必要な感染予防策(マスク)なしで、陽性者と15分以上の接触があった者。また、換気の悪い狭い空間(窓を閉め切った車内、等)においては、お互いにマスクをしていても濃厚接触者に該当。 ・接触者：濃厚接触者には該当しないが、感染可能期間に接触のあった児童・生徒及び職員（同学級、部活動、登下校、土日で一緒に遊んだ者、塾や習い事で一緒の者等)。ただし、陽性者と同じ学校の関係者に限る。家族・親戚や他校の児童生徒は含めない。
	6　作成方法	・学校で陽性者との接触状況を確認し、チェックリスト等を用いてリストの作成をお願いします。 ・リスト提出後、保健所が濃厚接触者等を認定します。
検査について	7　検体容器受け取り方法	・電子申請受理後、支援チームからメールにて受け取り日時、場所を連絡します。 ・受付順に対応しているため、連絡に一日程度要する場合があります。
	8　検体採取及び回収方法	・検体は原則自己採取とし、学校では2重包装後の検体容器の回収をお願いします。 ・回収した検体の持込が翌日以降の場合は冷蔵保存をお願いします。 ・唾液を採取する際、同じ教室内でマスクを外して採取する方法は避けてください。 ・検体回収の際のマスクは不織布が望ましく、直接検体を扱う場合はゴム手袋を着用してください。
	9　検体番号確認用ラベルシール	・検体容器及び支援チームに提出した濃厚接触者等リストに貼付してください ・リストに貼付するラベルシートは番号順に貼付してください。 ・検査結果は検体番号のみでお知らせいたします。
	10　検体持込先	・検体容器受取と併せて支援チームから検体提出日時、場所を連絡いたします。 ・指定された持込日時を厳守していただき、原則、提出する検体全てをまとめて持ち込むようお願いいたします。 ・学校PCRは那覇市、浦添市、うるま市2カ所の計4カ所の検査機関で行っています。 ・各学校には原則最寄りの検査機関を案内しますが、検査機関の混み状況により他地区に案内する場合もあります。
	11　離島の検体輸送方法	・離島ごとに方法が異なるため、個別に案内します。

	12　検体の保管方法	・保管は冷蔵庫が望ましいが、発砲スチロール（保冷剤入り）等で保管することも可能です。 ・保冷の際、氷等が検体容器に直接接触しないようご注意下さい。 ・検体回収から持込まで日をまたがない場合は、直射日光、高温多湿を避け、空調管理がされている涼しい部屋などで保管してください。
同意について	13　医療機関等の検査を希望する場合	・本検査は保護者の同意を前提としているため、保護者の意向に沿った対応をお願いします(医療機関等において検査する場合は自己負担あり)。 ・病院や民間検査施設で別途検査を行った者については学校 PCR 検査での重複検査は原則行いません。
	14　同意しない保護者への説明について	・必要に応じてコールセンター(電話番号:098-866-2129)の案内をお願いします。 ・検査を拒否した場合でも、濃厚接触者として認定を受けた者は２週間の自宅待機となります。接触者については、行動制限等は設けていないが、他の検査結果が出るまでは自宅待機等が望ましい。
出席の取り扱い	15　濃厚接触者又は接触者(児童、生徒及び職員等)の取り扱い	・県教育庁及び市町村教育委員会の判断となります。 ・濃厚接触者は検査結果が陰性であっても自宅で２週間の健康観察を行い、不要不急の外出自粛をお願いしています。 ・接触者は検査結果が出るまで自宅で健康観察を行うことが望ましい。
その他	16　通信制高校における対象者	・県内にいる間、学校等で発生した場合は対象になります。
	17　検査を受けて結果判明前に県外で出た場合	・検査結果は学校から受検者へ報告をお願いします。 ・陽性だった場合、居住地保健所から本人へ連絡します。
	18　個人情報の取り扱い	・陽性者の個人情報ファイルはパスワードをかけたうえで保管しています。 ・検体容器には個人情報を記載せず、番号を割り当て管理しています。
	19　土日、祝祭日の対応について	・電子申請は土日、祝祭日も申請可能。 ・学校への連絡は原則平日対応とするが、検査結果等の連絡を土日、祝祭日に行う場合もあります

【学校支援 PCR 検査の流れ】
※下記⑥まで３日～７日程度要します。

① 学校から支援チームへ電子申請
② 保健所へ報告(支援チーム)
③ 保健所から認定の連絡
・濃厚接触者の認定報告(支援チーム)
【①から１，２日】
④ 支援チームから学校へメールにて連絡
・検体容器受取日
・検査場への提出日
【③から１～３日】
⑤ 支援チームに検査結果が届く
【提出後１，２日】
⑥ 学校へ結果報告

《陽性者がいた場合は保健所と連携》
⑦ 報告事項に必要事項を入力して報告する



※流行状況によっては、時間を要する場合があります